



第75期 株主のみなさまへ

2023年1月1日 ▶▶▶ 2023年12月31日

日本で一番質の高い
“食”&“ホスピタリティ”グループへ

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行したことを受けて、行動制限の緩和が進んだことから、社会経済活動は正常化に向かいました。また、雇用や所得環境の改善に伴う個人消費の持ち直しやインバウンド需要の拡大などが国内景気を下支えしております。しかしながら、中東情勢の悪化やウクライナ侵攻の長期化、為替相場や食材および資源価格の変動により、国内経済は依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、社会経済活動の正常化に伴い、需要回復の動きがみられるものの、原材料費や物流費の高止まり、需要が回復していなかでの更なる労働力不足など、事業を取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような経営環境の下、当社グループでは、2022年2月14日に公表した「中期経営計画(2022年～2024年)」に基づき、「既存事業の収益性向上」と「戦略的事業の創造」を重点課題とし、各事業セグメントにおける施策を推進いたしました。

また、双日株式会社との間で2021年2月15日に締結した「資本業務提携契約」に基づき、引き続き、当社グループの企業価値向上を目的とし、購買活動の強化、工場の生産性向上、冷凍食品の販路拡大、ホテルの収益性改善、共同出資による海外現地法人を活用した案件発掘等の取組みを行いました。

これらの施策の結果、当連結会計年度の売上高は138,940百万円(前年同期比+33.6%)、営業利益は6,074百万円(前年同期比+177.1%)、経常利益は5,266百万円(前年同期比+144.2%)となりました。

中期経営計画のビジョンとして掲げた「時間と場所にとらわれない食とホスピタリティの提供」を通じて、「既存事業の収益性向上」と「戦略的事業の創造」を骨子とした事業計画を推進してまいります。「既存事業の収益性向上」では高付加価値商品の提供や新規出店の推進、改装による顧客体験価値の向上、食品事業における商品開発力と生産性の向上、「戦略的事業の創造」ではカフェチェーンの展開、冷凍食品事業の販路拡大、海外事業の強化などに注力してまいります。また、足元においては、依然として原材料費や物流費の高騰が続いている状況ではありますが、高付加価値商品の提供やデジタルを活用した業務効率化などの施策を実施することで、各種コスト増への対応を進めてまいります。あわせて、成長に向けた好循環を実現するため、人材の確保、育成、労働環境の整備を最重要課題と捉え、継続的な賃金改善や教育研修機会の充実、店休日の増加といった労働環境の改善などの人的資本投資を推進し、厳しい経営環境に対応していけるよう努力してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年3月



代表取締役会長
菊地 唯夫

代表取締役社長
阿部 正孝

■ 連結決算ハイライト

(単位：百万円)

	第73期	第74期	第75期	前年同期比
売上高	83,975	104,015	138,940	+33.6%
経常利益	△4,498	2,156	5,266	+144.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	△2,873	2,754	4,035	+46.5%

営業活動のトピックス

営業活動においてはお客様のニーズの多様化にあわせて、おいしさ、居心地の良さといった外食の価値をより一層高めるとともに、食とホスピタリティで地域のみなさまのニーズにお応えしてまいります。

1 「ロイヤルホスト光が丘IMA店」オープン

「ロイヤルホスト」は4月25日に「光が丘IMA店」をオープンしました。テーブル上のタブレットから注文が可能なセルフオーダーシステムの導入や、プライベート空間を確保できる半個室席の実現により、お客様のご利用シーンにあわせて自由にお食事をお楽しみいただけます。ロイヤルホストはこれからも地域のみなさまに愛されるレストランづくりを目指してまいります。



2 「天井てんや」大阪へ再出店

「天井てんや」は、8月7日に「難波千日前店」、10月19日に「イオンモール大日店」、11月1日に「天六店」と大阪府内へ3店舗の直営店をオープンしました。

今後も順次関西エリアへの出店を計画しており、ナショナルブランド化に向けた全国展開を進めてまいります。



3 家庭用フローズンミール「ロイヤルデリ」の取組み

ご家庭でレストラン品質の味をお楽しみいただけるフローズンミール「ロイヤルデリ」は、6月に東京都内店舗の一角に物販スペースをオープンしました。店内に設置された冷凍ショーケースには50種類の商品を陳列するほか、カトラリーやオリジナルエプロン、保冷バッグなども販売しています。また、冷凍自動販売機による販売も展開し、一部のリッチモンドホテルなどで購入が可能となりました。



4 「リッチモンドホテル」のSDGsの取組み

「リッチモンドホテル」は、プラスチック使用量の削減に向けて、客室に設置されていたアメニティ類を撤去し、フロントにてお客様に必要なものを自由にお選びいただくことのできるアメニティバーを全国43の店舗で本格運用いたしました。また、持ち歩きができて繰り返し使える歯ブラシとコームがセットになった「リッチモンドホテルズオリジナルトラベルキット」の販売を開始いたしました。リッチモンドホテルはこれからも「ひとと自然にやさしい、常にお客様のために進化するホテル」を目指してまいります。



会社の概況

■ 会社概要 (2023年12月31日現在)

会社名	ロイヤルホールディングス株式会社 (英文名 ROYAL HOLDINGS Co., Ltd.)		
設立	1950年(昭和25年)4月		
資本金	17,830,138,262円		
従業員数	連結 1,855名		
東京本部	東京都世田谷区桜新町一丁目34番6号		
本社	福岡県福岡市博多区那珂三丁目28番5号		
事業内容	グループの経営を統括・管理する純粋持株会社		

■ 役員 (2024年3月27日現在)

代表取締役会長	菊地 唯夫	取締役	木村 公篤 (常勤監査等委員)
代表取締役社長	阿部 正孝	社外取締役	中山ひとみ (監査等委員)
取締役	藤田 敦子	社外取締役	梅澤真由美 (監査等委員)
社外取締役	平井龍太郎	社外取締役	坂本光一郎 (監査等委員)
社外取締役	村井 宏人		

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
電話照会先	☎0120-782-031
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 (https://www.royal-holdings.co.jp/)
上場取引所	東京証券取引所プライム 福岡証券取引所

株主優待制度

詳細は >> <https://www.royal-holdings.co.jp/ir/stock/preference/>

